

# 漁海況速報

No.31

平成16年8月13日発行

## 福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.aff.pref.fukushima.jp/suisi/>

協力機関:  
県内各漁業協同組合

磐城沖石油開発(株)

宮城県水産研究開発センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンターほか

### 海況(表面)

- ①親潮系冷水の勢力は前週並みだが、表面では昇温が進み本県沖はごく岸よりを除き20°C以上となった。
- ②黒潮系暖水の勢力は前週並みで、本県沖距岸50海里以東は23°C以上となった。
- ③定地水温は、小名浜で平年より1°C、大熊では2.5°C低い。松川浦では平年より1°C高い。

### 見通し(1週間)

- ・親潮系冷水、黒潮系暖水の勢力は現状並みで表面の昇温傾向が継続するでしょう。

### 平成16年度北西太平洋サンマ長期漁況海況予報

・8月6日に発表となりました、独立行政法人水産総合研究センター東北区水産研究所とりまとめの上記予報をお伝えいたします。

#### 1 漁況

- (1)来遊量: 来遊資源量は昨年を下回る。
- (2)漁期・漁場: 初期の漁場はエトロフ島沖合となる。その後、道東の沿岸から暖水塊東側縁辺部に漁場が形成される。漁場の南下は例年並みで、三陸沖の初漁は9月下旬、常磐沖は10月下旬となる。
- (3)魚体: 漁期前半は大型魚の割合が比較的高いが、後半は中型魚主体の漁獲となる。

#### 2 海況

- (1)近海の黒潮の北限位置は、やや南偏(35°N~36°N)で推移する。
- (2)黒潮系暖水の北限位置は、近海で南寄りに推移する。
- (3)釧路東南東沖合、三陸沖、金華山南東沖の暖水塊はいずれも持続する。
- (4)親潮第1分枝の張り出しが、平年並~やや南偏(39°30'N以北)で推移し、金華山沖~常磐近海に冷水域が残る。
- (5)親潮第2分枝の張り出しが、平年並~やや北偏(40°N以北)で推移する。
- (6)津軽暖流の下北半島東方への張り出しが、平年並~やや強勢(143°10'E付近まで)で推移する。

平成14年同期

平成15年同期

### 定地・定点水温の推移(°C)

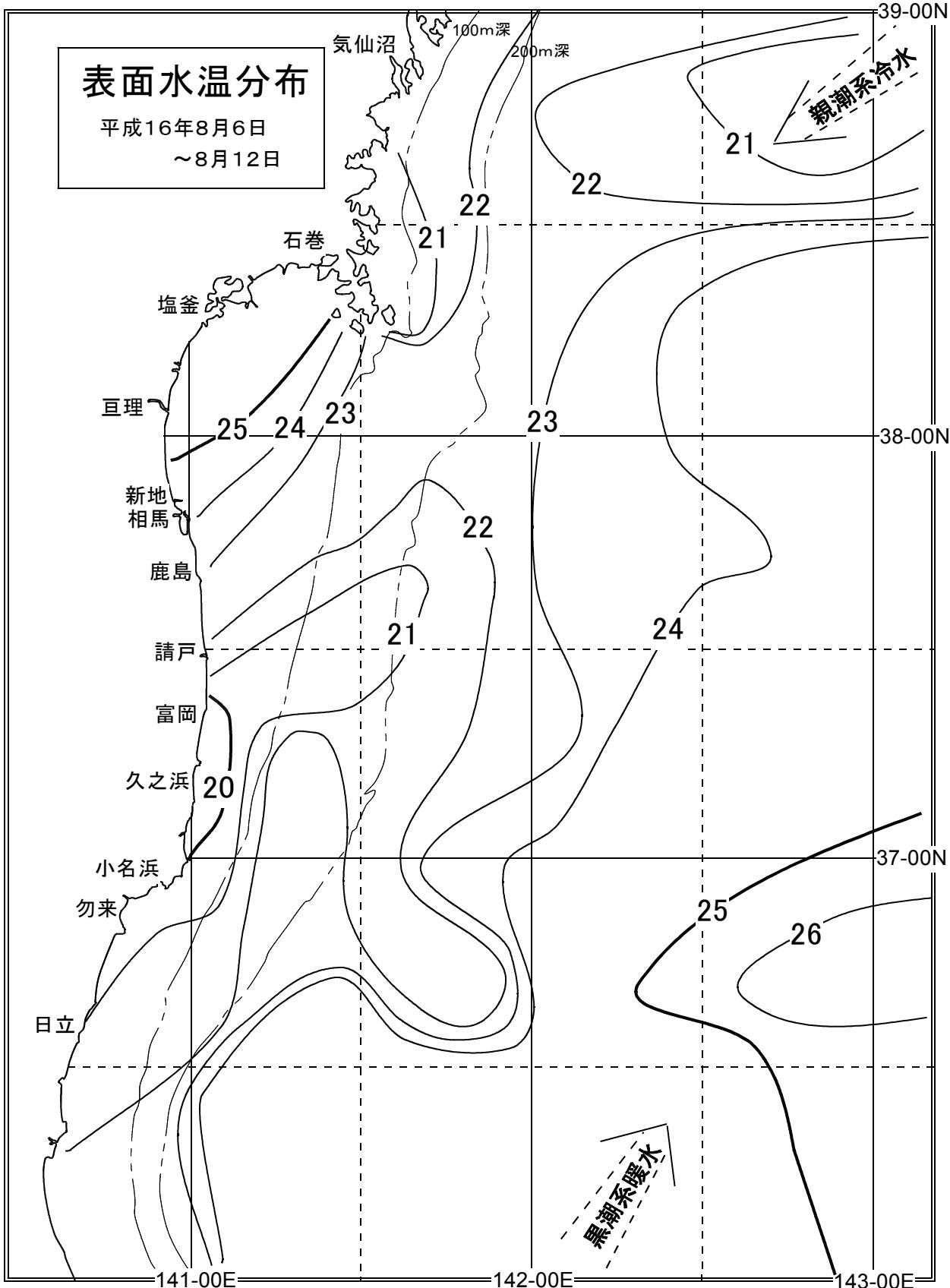
場所	小名浜	大熊	松川浦	広野沖
月日				
8/6	18.9	15.6	19.3	20.0
8/9	18.8	17.0	24.8	20.6
8/10	18.8	18.0	25.7	20.5
8/11	19.1	21.4	25.4	—
8/12	19.6	20.7	26.4	—

広野沖:37-18N, 141-27E (約40km沖)

\* 同時期休刊のため  
該当時期の海況図はございません。

## 表面水温分布

平成16年8月6日  
～8月12日



# 漁海況速報

No.32

平成16年8月20日発行

## 福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.aff.pref.fukushima.jp/suisi/>

協力機関:

県内各漁業協同組合

磐城沖石油開発(株)

宮城県水産研究開発センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンターほか

### 海況(表面)

- ①親潮系冷水の差込みは前週並みで、本県沖は概ね21度以上となった。
- ②黒潮系暖水の勢力は前週並みだが、小名浜沖距岸40海里付近には25°C台がみられる。
- ③定地水温は、小名浜で平年より1°C低く、大熊、松川浦では平年並み。

### 見通し(1週間)

- 親潮系冷水、黒潮系暖水の勢力は現状並みで表面の昇温傾向が継続するでしょう。

### 漁況情報(サンマ)

- 今年のサンマ漁の漁況をお伝えいたします。
- 現在漁獲されているのは体長30~32cmの大~特大が主体で、中型魚の割合は少なくなっています。
- 道東沖では、8月18日に落石沖に南下第1群が現れ、落石沖南東15海里付近の表面水温15~16°C台の海域に漁場が形成されました。
- 8月18日までの水揚状況は次のとおりです。

	延べ隻数	水揚量(t)	平均単価(円/kg)
平成16年	5,089	8,872	426
平成15年	5,919	9,108	503
平成14年	6,181	8,416	423

(全さんま調べ、平成14年及び15年は8月20日までの数値。)

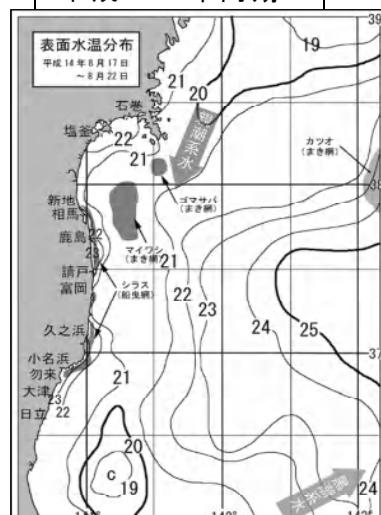
- 調査船「いわき丸」は、8月23日より三陸~道東海域にてサンマ漁場調査を実施する予定です。

### 定地・定点水温の推移(°C)

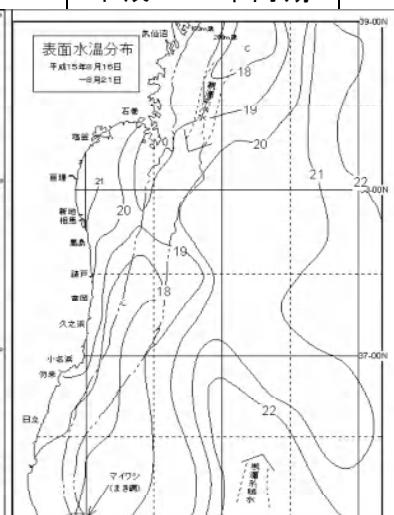
場所	小名浜	大熊	松川浦	広野沖
月日				
8/13	20.3	20.3	26.5	19.9
8/16	20.3	18.4	23.0	21.3
8/17	20.4	20.2	22.9	20.8
8/18	19.8	21.8	21.8	17.5
8/19	20.8	19.3	23.9	19.4

広野沖:37-18N, 141-27E (約40km沖)

### 平成14年同期

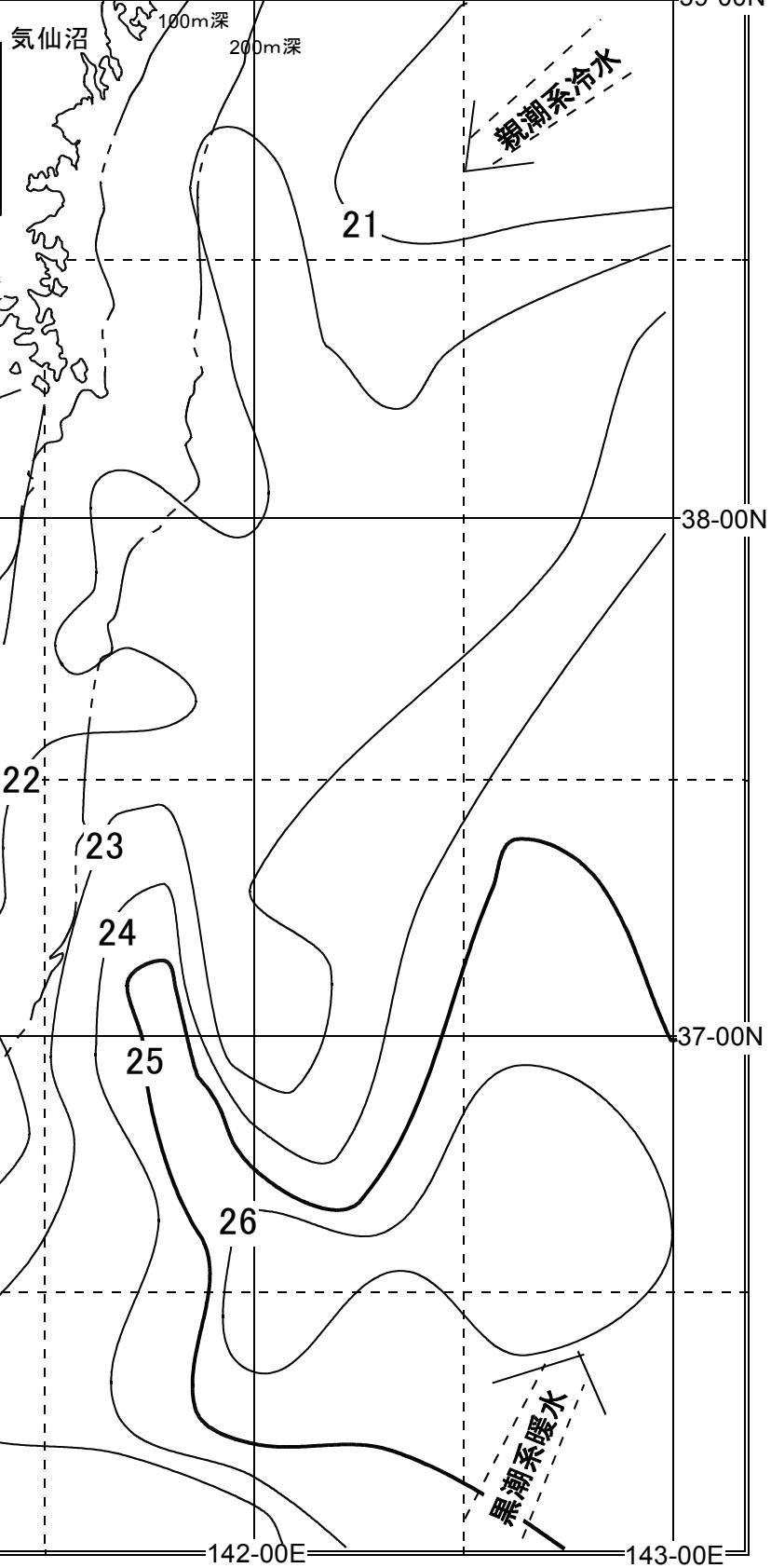


### 平成15年同期



## 表面水温分布

平成16年8月13日  
~8月19日



# 漁海況速報

No.33

平成16年8月27日発行

## 福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.aff.pref.fukushima.jp/suisi/>

協力機関:

県内各漁業協同組合

磐城沖石油開発(株)

宮城県水産研究開発センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンターほか

### 海況(表面)

- ①親潮系冷水の差込みは前週より顕著になり、本県沖30海里付近には19°C台が見られる。
- ②黒潮系暖水の勢力は前週より弱まり、小名浜沖にみられていた25°C台はなくなつた。
- ③定地水温は、小名浜・大熊で平年より1°C低く、松川浦では平年より2°C低い。

### 見通し(1週間)

- 表面の昇温傾向は収まり、親潮系冷水の勢力が顕著になるでしょう。

### 漁況情報(平成16年度沖合たこかご漁業(7/1~8/13))

ツブ類: 漁獲量の対前年比は、県北で69%、県中で88%、久ノ浜で8%。漁獲金額の対前年比は、県北で58%、県中で72%、久ノ浜で7%。相双海域では、単価安のため量の減少率より金額の減少率が大きい。漁獲量は、前年やや回復したかに見えたが今期再度落ち込んだ。

タコ類: 漁獲量の対前年比は、県北で88%、県中で98%、久ノ浜で205%。漁獲金額の対前年比は、県北で107%、県中で118%、久ノ浜で255%。相双海域では量的に前年並み~やや減、久ノ浜で倍増。単価アップのため、金額的には増加。

\* ツブ、タコ合わせた金額では、県北で79%、県中で97%、久ノ浜で66%で、ミズダコの単価アップに支えられた。

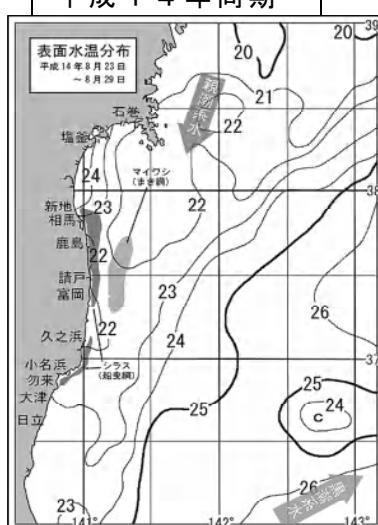
	漁獲量(速報値)		単位:kg
	H15年	H16年	
ツブ類	県北小計	305,612	209,446
	県中小計	86,138	76,032
	県南小計	24,099	
合計		415,849	
タコ類	県北小計	153,937	135,735
	県中小計	73,316	71,685
	県南小計	1,594	
合計		228,847	

	漁獲金額(速報値)		単位:千円
	H15年	H16年	
ツブ類	県北小計	78,945	45,479
	県中小計	21,714	15,625
	県南小計	6,129	130
合計		106,787	61,234
タコ類	県北小計	59,316	63,682
	県中小計	25,155	29,796
	県南小計	548	1,397
合計		85,019	94,875

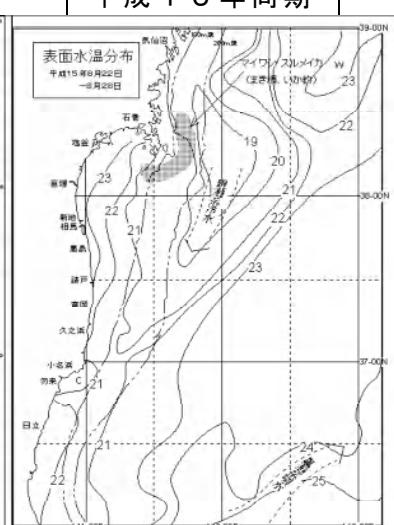
定地・定点水温の推移(°C)				
場所	小名浜	大熊	松川浦	広野沖
月日				
8/20	21.4	22.8	23.6	20.7
8/23	21.3	21.0	21.7	18.1
8/24	20.9	20.7	20.4	18.0
8/25	20.4	19.6	21.9	19.9
8/26	20.2	20.8	22.5	20.5

広野沖:37-18N, 141-27E (約40km沖)

### 平成14年同期

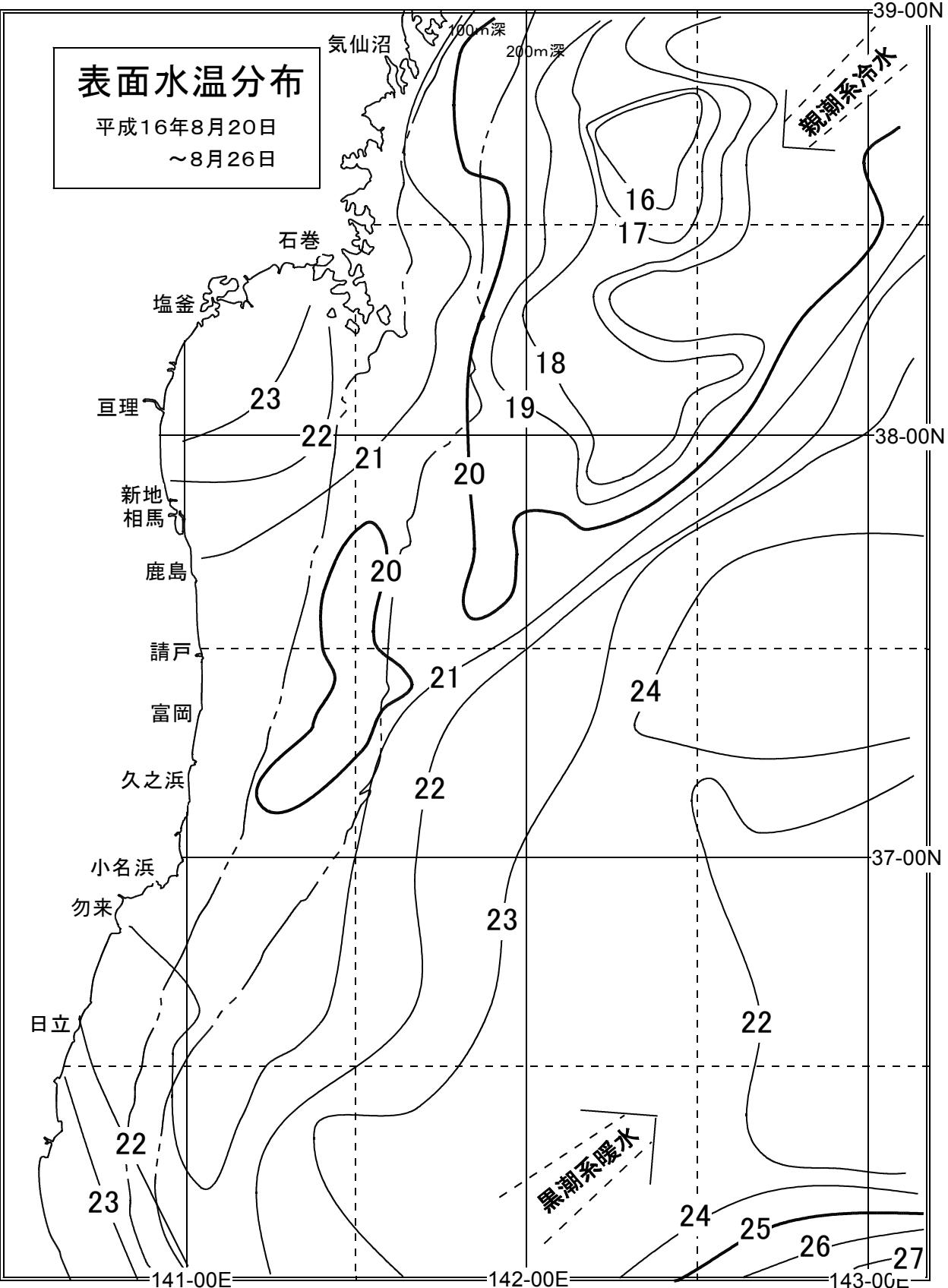


### 平成15年同期



## 表面水温分布

平成16年8月20日  
~8月26日



# 漁海況速報

No.34

平成16年9月3日発行

## 福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.aff.pref.fukushima.jp/suisi/>

協力機関:

県内各漁業協同組合

磐城沖石油開発(株)

宮城県水産研究開発センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンターほか

### 海況(表面)

①親潮系冷水の差込みは前週より顕著になり、鹿島沖距岸70海里付近には17°C台が見られる。

②黒潮系暖水の勢力は前週より弱まり、小名浜沖距岸50海里以西は19°C台となつた。

③定地水温は、小名浜・大熊で平年より1°C低く、松川浦では平年並み。

### 見通し(1週間)

・表面の昇温傾向は収まり、親潮系冷水の勢力が顕著になるでしょう。

### 「水産試験場参観デー」開催のお知らせ

今年の「水産試験場参観デー」は、次の日程、内容で開催します。多くの方々の来場をお待ちいたします。

開催日: 9月25日(土) 9時~15時

場所: いわき市小名浜、水産試験場

テーマ: ~ふくしまの海じまん~

#### 内容

1 研究成果、展示コーナー

2 体験コーナー

☆顕微鏡観察: プランクトン、ゴカイの変な顔など、生き物の素顔に出会ってみて

☆タッチプール: ウニ、ナマコなど触ってみよう

☆ミニ釣り堀: 小型のメバル、アイナメを釣ろう

☆ロープワーク: 便利な結び方を覚えよう

3 自慢の海の幸 試食コーナー(無料)

☆サンマのつみれ鍋

☆ホッキ焼き

4 調査船「いわき丸」公開

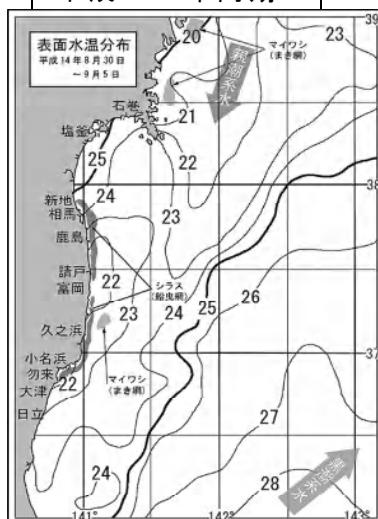
1号埠頭で、新鋭設備調査船が見学できます

### 定地・定点水温の推移(°C)

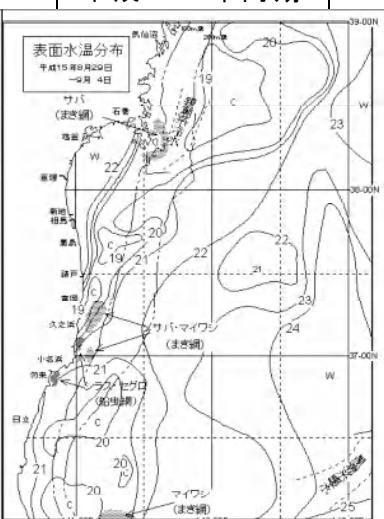
場所	小名浜	大熊	松川浦	広野沖
月日				
8/27	20.4	21.9	22.9	-
8/30	21.0	21.8	22.0	-
8/31	21.6	20.8	22.9	-
9/1	20.6	20.8	22.6	-
9/2	20.8	20.6	21.7	-

広野沖:37-18N, 141-27E (約40km沖)

### 平成14年同期

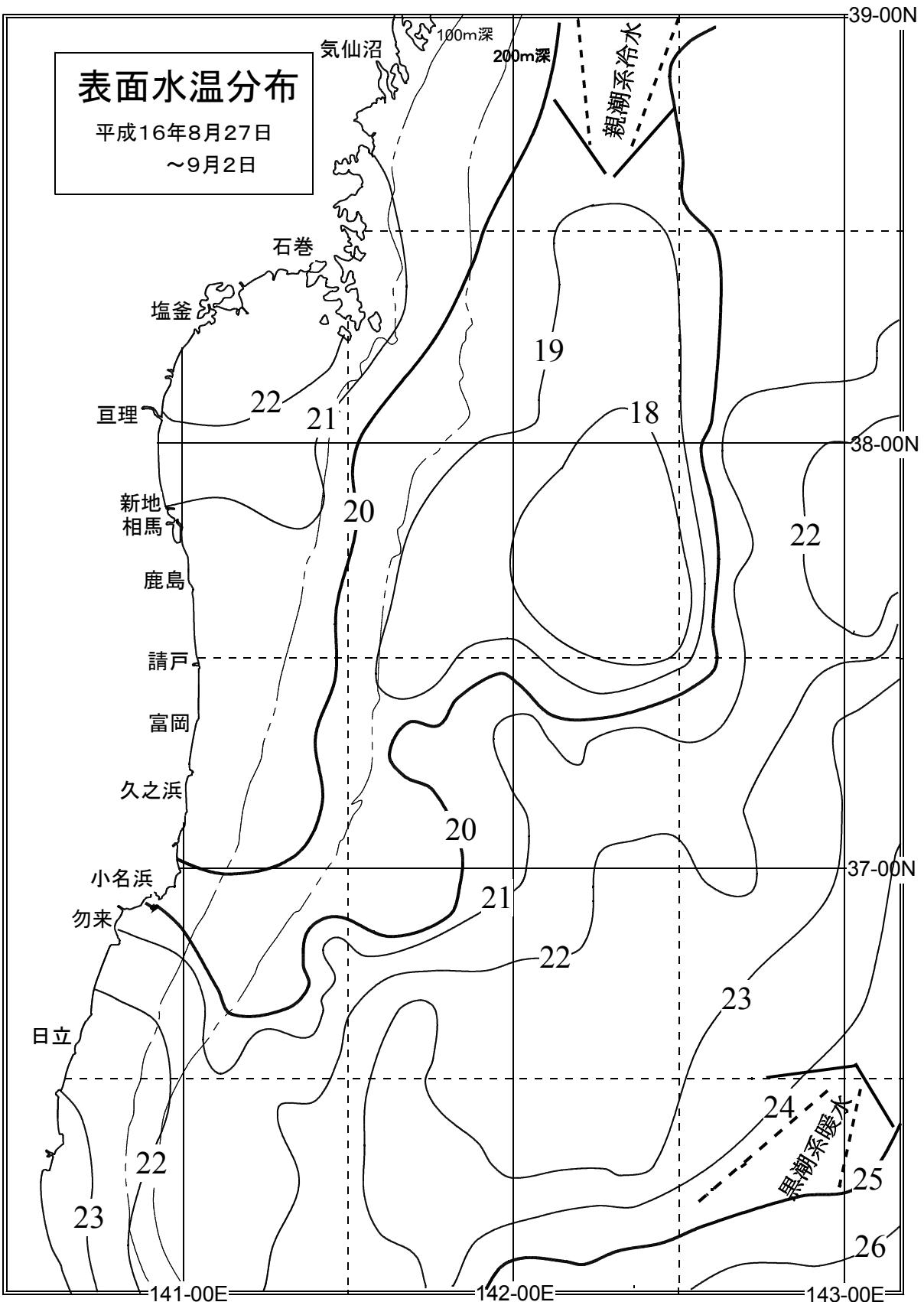


### 平成15年同期



## 表面水温分布

平成16年8月27日  
~9月2日



# 漁海況速報

No.35

平成16年9月10日発行

## 福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.aff.pref.fukushima.jp/suisi/>

協力機関:

県内各漁業協同組合

磐城沖石油開発(株)

宮城県水産研究開発センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンターほか

### 海況(表面)

- ①親潮系冷水の南下は前週よりやや顕著になり、富岡～小名浜沖30海里付近に18°C台がみられる。
- ②黒潮系暖水の勢力は前週並みで、本県沖距岸50海里以東は20°C以上である。
- ③定地水温は、小名浜で平年より2°C低く、大熊・松川浦では1°C低い。

### 見通し(1週間)

- 表面の昇温傾向は収まり、親潮系冷水の勢力が顕著になるでしょう。

### 漁況状況(底びき網)

- 9月1日に解禁となりました底びき網漁の、9月8日現在までの漁模様をお知らせいたします。
- 小型底びきの主要魚はマガレイで、重量で全体の約40%を占め、次いでマコガレイが約17%を占めました。沖合底びきについては、いわきではヤナギダコが約36%を占め、相双ではマガレイが約33%、ミズダコが約33%を占めました。

### 漁種別・地区別水揚状況(9月1日～8日)

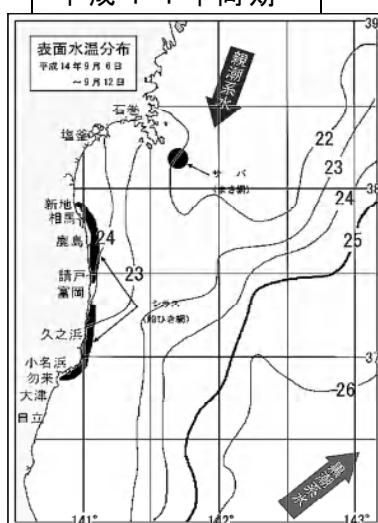
		平成15年	平成16年	対前年比(%)
沖底	いわき	数量	136,763	66,501
		金額	29,272	18,199
	相双	数量	188,855	188,495
		金額	57,355	64,205
沖底小計		数量	325,618	254,996
		金額	86,627	82,405
小型底びき		数量	82,073	64,637
		金額	25,951	26,305
	合計	数量	407,691	319,633
		金額	112,578	108,709

単位:数量…kg、金額…千円

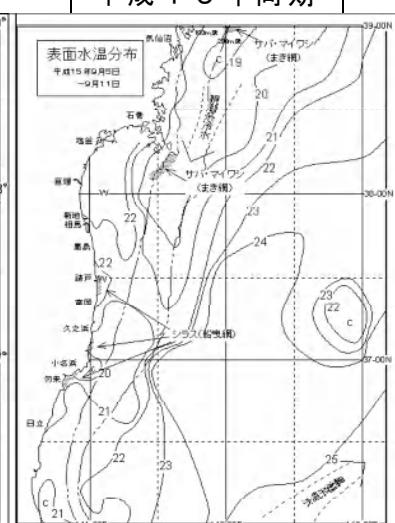
定地・定点水温の推移(°C)				
場所	小名浜	大熊	松川浦	広野沖
月日				
9/3	20.4	20.6	22.1	18.1
9/6	20.3	21.8	22.1	19.9
9/7	20.2	21.8	23.0	20.2
9/8	21.4	21.2	22.2	20.0
9/9	20.1	21.1	23.3	20.0

広野沖:37-18N, 141-27E (約40km沖)

### 平成14年同期

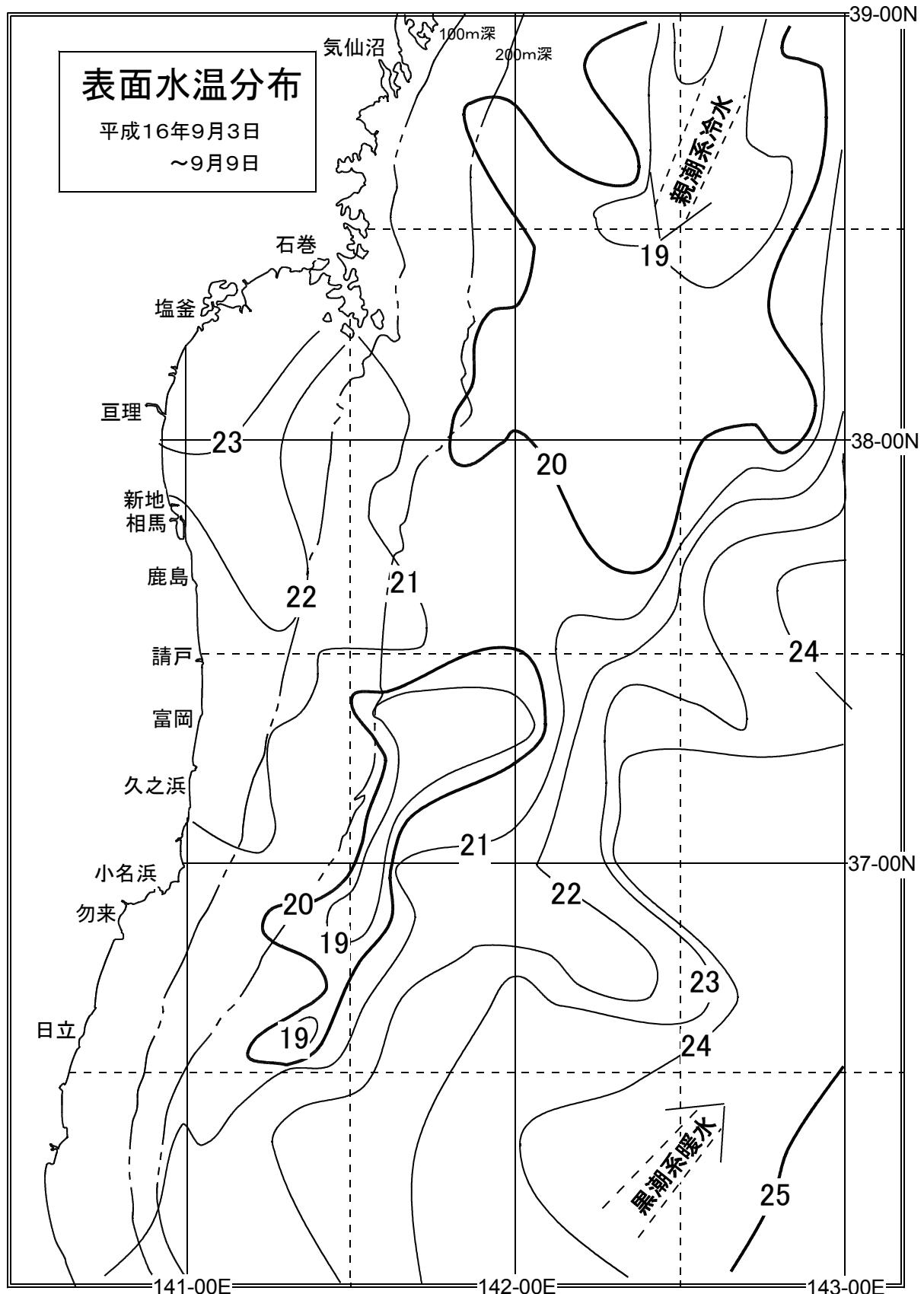


### 平成15年同期



## 表面水温分布

平成16年9月3日  
~9月9日



# 漁海況速報

No.36

平成16年9月17日発行

## 福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.aff.pref.fukushima.jp/suisi/>

協力機関:

県内各漁業協同組合

磐城沖石油開発(株)

宮城県水産研究開発センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンターほか

### 海況(表面)

①親潮系冷水の波及はみられないが、相馬沖距岸40~75海里付近に18°C台が、請戸沖40~50海里付近に19°C台がみられる。

②黒潮系暖水の勢力は前週並みで、本県沖50海里までは20°C台に広く覆われている。

③定地水温は、小名浜で平年より2°C、大熊で1°C低く、松川浦では平年並み。

### 見通し(1週間)

・親潮系冷水、黒潮系暖水の勢力はともに現状並みで推移するでしょう。

### 平成16年9月海洋観測結果

- 9月13日~16日にいわき丸で行ないました海洋観測結果をお知らせいたします。
- 観測された水温の定線ごとの平均値と前年差、平年差は以下のとおりです。

(単位: °C)		観測値	前年差	平年差
表面	塩屋	20.76	-1.20	-2.26
	富岡	19.90	-2.71	-2.77
	鵜ノ尾	19.91	-1.33	-2.38
100m深	塩屋	11.40	2.61	-1.31
	富岡	11.21	3.11	-0.97
	鵜ノ尾	10.72	1.36	-1.23

(観測値は50海里内の平均値、平年値は過去30年の平均値)

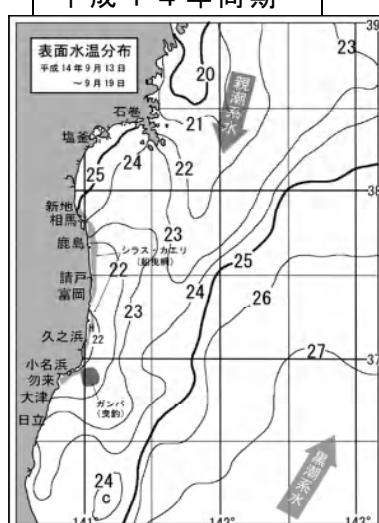
- 水温は本県沖距岸100海里までは、表面・100m深ともに全体において平年より低めで、特に距岸40~50海里付近では平年より極めて低めとなっているところもみられました。

### 定地・定点水温の推移(°C)

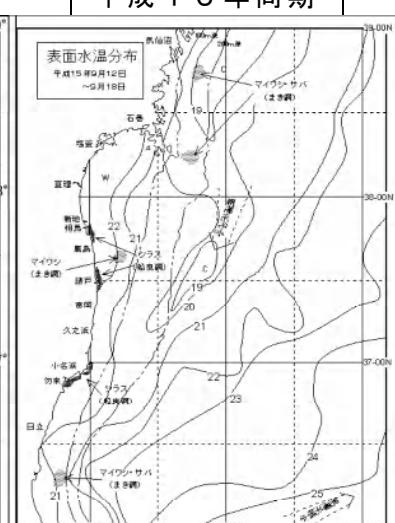
場所	小名浜	大熊	松川浦	広野沖
月日				
9/10	20.7	21.4	22.7	20.1
9/13	21.3	20.9	23.2	19.2
9/14	21.6	20.3	24.1	20.0
9/15	19.7	21.8	22.0	19.6
9/16	19.9	21.3	22.0	19.5

広野沖:37-18N, 141-27E (約40km沖)

### 平成14年同期

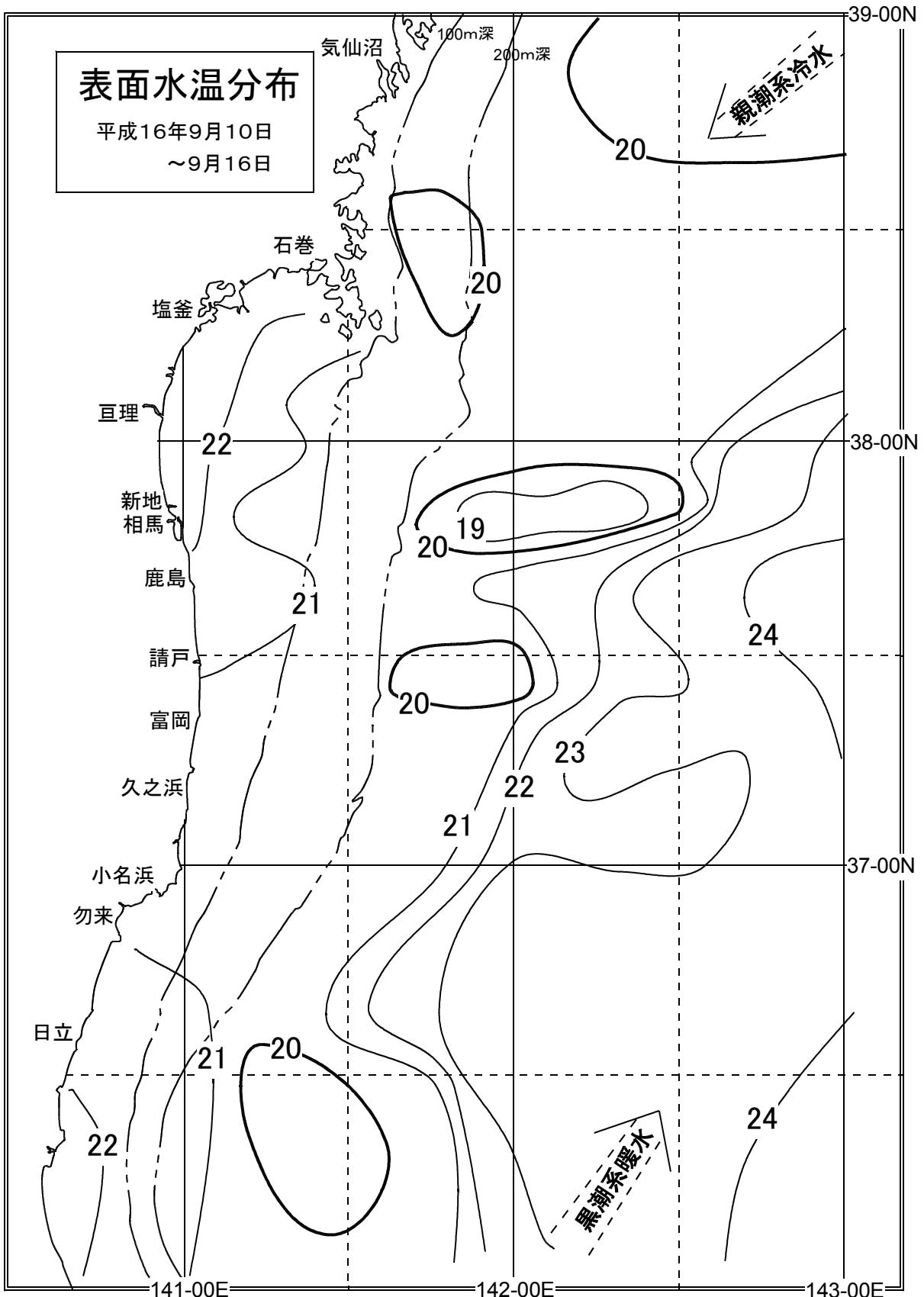


### 平成15年同期



## 表面水温分布

平成16年9月10日  
～9月16日



# 漁海況速報

No.37

平成16年9月24日発行

## 福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.aff.pref.fukushima.jp/suisi/>

協力機関:

県内各漁業協同組合

磐城沖石油開発(株)

宮城県水産研究開発センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンターほか

### 海況(表面)

- ①親潮系冷水の波及はみられないが、小名浜沖距岸30海里付近に19°C台がみられる。
- ②黒潮系暖水の勢力は前週並みで、本県沖50海里までは20°C台に広く覆われている。
- ③定地水温は、小名浜・大熊で平年より1°C低く、松川浦では平年並み。

### 見通し(1週間)

- ・親潮系冷水、黒潮系暖水の勢力はともに現状並みで推移するでしょう。

### 漁況情報(サンマ)

・9月20日までのサンマの累積水揚量等(本州合計)は以下のとおりです。

	平成14年	平成15年	平成16年
延隻数	11,818	10,400	8,337
(対前年比)		88.0%	80.2%
水揚量(トン)	70,837	93,576	64,310
(対前年比)		132.1%	68.7%
単価(円/kg)	240	110	206
(対前年比)		45.8%	187.3%

(全さんま資料より抜粋)

・対前年比でみると少なくなっていますが、一昨年との比較では同程度で、平年よりやや多めの水揚となっております。

### 水産試験場参観デーのお知らせ

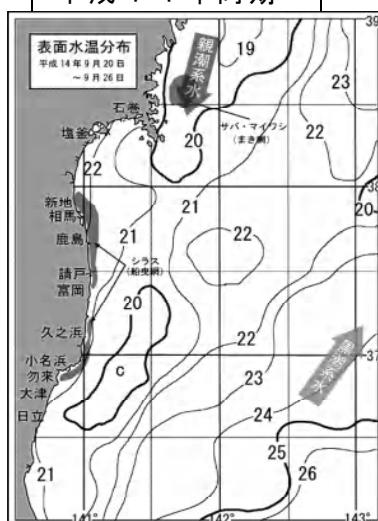
9月25日(土)9~15時、いわき市小名浜の水産試験場にて参観デーを開催いたします。多くの来場をお待ちしております。

### 定地・定点水温の推移(°C)

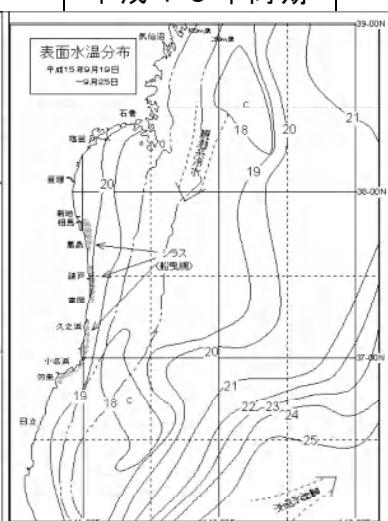
場所	小名浜	大熊	松川浦	広野沖
月日				
9/17	20.3	20.7	21.4	20.2
9/20	—	—	—	19.9
9/21	20.2	21.2	22.5	19.5
9/22	20.9	21.0	22.6	18.6
9/23	—	—	—	19.8

広野沖:37-18N, 141-27E(約40km沖)

### 平成14年同期

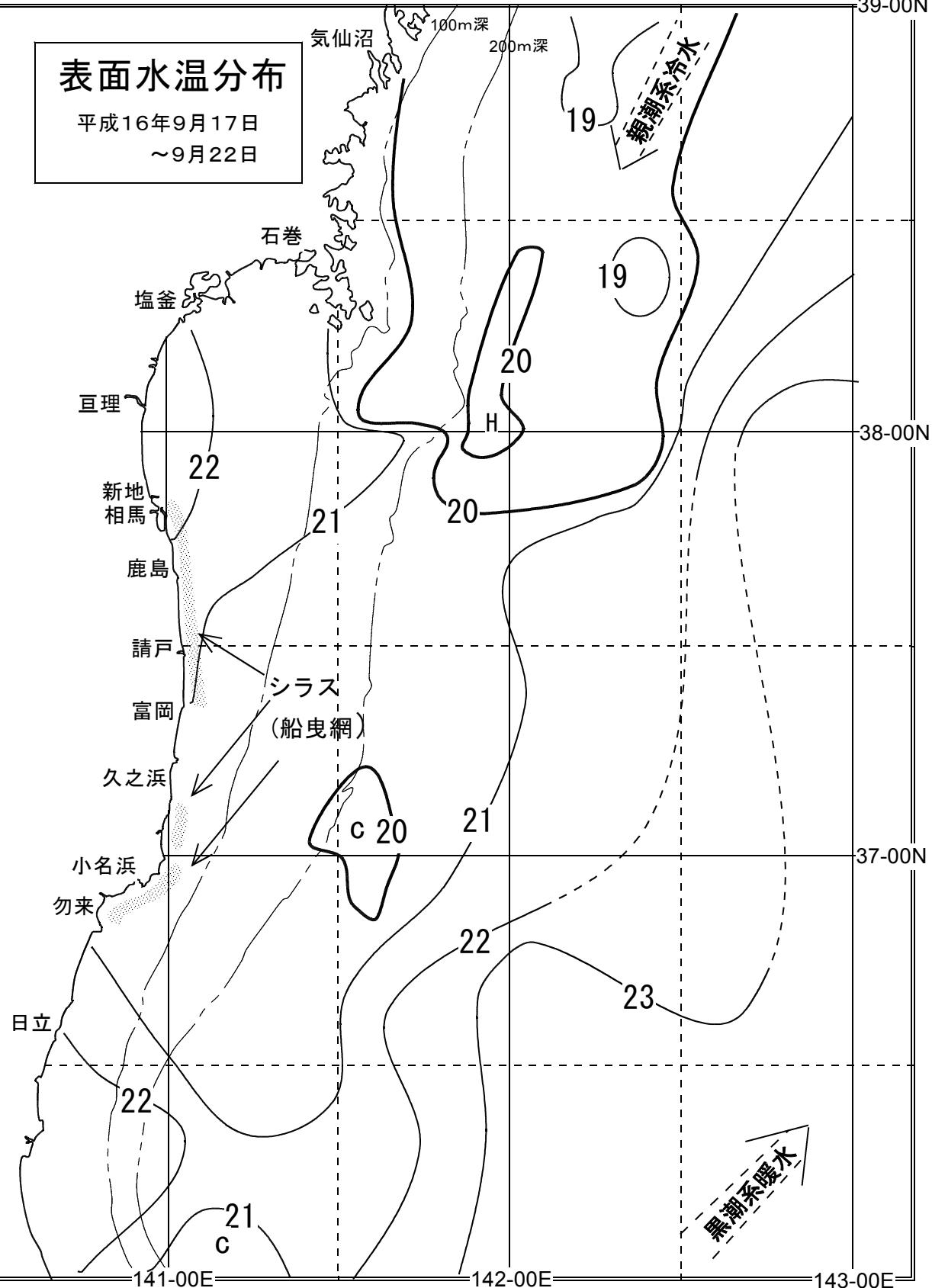


### 平成15年同期



## 表面水温分布

平成16年9月17日  
~9月22日



# 漁海況速報

No.38

平成16年10月1日発行

## 福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.aff.pref.fukushima.jp/suisi/>

協力機関:

県内各漁業協同組合

磐城沖石油開発(株)

宮城県水産研究開発センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンターほか

### 海況(表面)

- ①親潮系冷水の波及はみられないが、小名浜沖距岸10~20海里付近に19°C台が、鹿島町沖40海里付近に18°C台がみられる。
- ②黒潮系暖水の本県沖への波及はみられず、本県沖距岸25海里までは20°C台に広く覆われている。
- ③定地水温は、小名浜・大熊で平年並み、松川浦では平年より1°C低い。

### 見通し(1週間)

- ・親潮系冷水、黒潮系暖水の勢力はともに現状並みで推移するでしょう。

### —北西太平洋さんま中短期漁況予報—

9月26日、独立行政法人水産総合研究センター東北区水産研究所ならびに社団法人漁業情報サービスセンターより発表された、北西太平洋さんま中短期漁況予報の三陸・常磐両海域についてお知らせします。

#### 1. 三陸海域

- (1)来遊量:道東海域の来遊量が減少する10月上旬に増加し、中位水準となる。10月下旬から減少し、11月上旬以降は低位水準となる。
- (2)漁場:10月上旬は、三陸北部の久慈~宮古沖が主漁場となる。10月中旬は、三陸中部の宮古~気仙沼沖が主漁場となるが、10月下旬以降は南偏傾向となる。

#### 2. 常磐海域

- (1)来遊量:10月上旬~中旬は、低水準ながら来遊があるが、本格的に来遊するのは10月下旬以降となる。来遊量はゆるやかに増加を続け、11月上旬以降は中位水準で推移する。
- (2)漁場:10月上旬~中旬は、常磐北部において断続的ながら漁場ができる可能性がある。10月下旬は、常磐北部および常磐南部~鹿島灘で散発的に漁場ができる。11月上旬以降は、常磐南部~鹿島灘が主漁場となり、持続する。

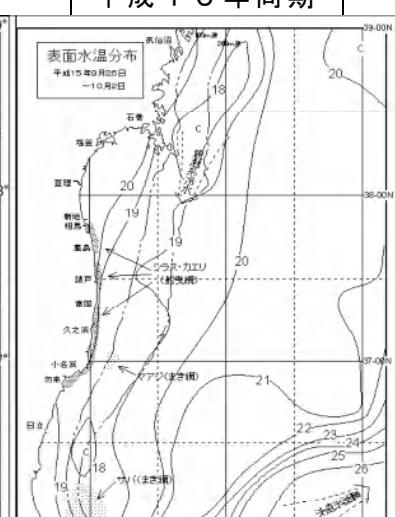
定地・定点水温の推移(°C)				
場所	小名浜	大熊	松川浦	広野沖
月日				
9/24	20.8	21.8	21.7	20.0
9/27	20.7	21.4	20.3	19.6
9/28	20.6	21.2	21.2	18.8
9/29	21.0	21.2	21.7	20.6
9/30	20.8	22.0	22.0	20.7

広野沖:37-18N, 141-27E (約40km沖)

### 平成14年同期

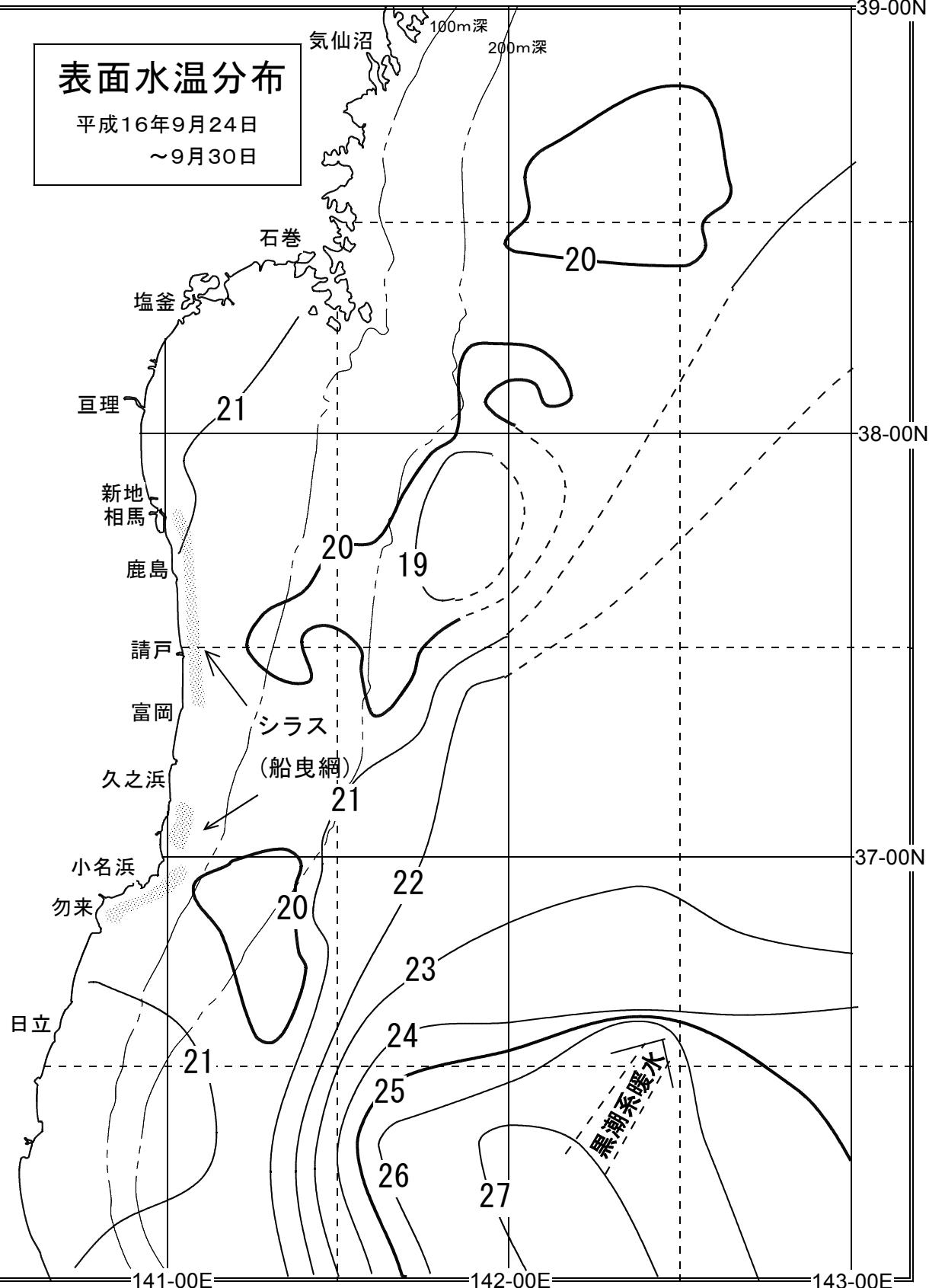


### 平成15年同期



## 表面水温分布

平成16年9月24日  
~9月30日



# 漁海況速報

No.39

平成16年10月8日発行

## 福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.aff.pref.fukushima.jp/suisi/>

協力機関:

県内各漁業協同組合

磐城沖石油開発(株)

宮城県水産研究開発センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンターほか

### 海況(表面)

- ①親潮系冷水の波及は本県沖距岸20~30海里付近に見られ、その範囲内は17~18°C台となっている。
- ②黒潮系暖水の本県沖への波及はみられないが、仙台湾沖距岸80海里付近に沖合からの暖水波及がみられる。
- ③定地水温は、小名浜・松川浦で1°C低く、大熊では平年並み。

### 見通し(1週間)

- 表面では降温が進み、親潮系冷水の断続的な波及がみられるでしょう。

### 一東北海区サバ漁況予報一

10月1日、独立行政法人水産研究センター東北区水産研究所より発表されました、東北海区サバ漁協予報をお知らせします。

今後の見通し(2004(平成16)年10月~12月)

対象海域: 三陸~常磐~犬吠海域

対象漁業: まき網

対象魚群: マサバ、ゴマサバ0歳魚(2004(平成16)年級群), 1歳魚(2003(平成15)年級群), 2歳魚(2002(平成14)年級群), 3歳魚(2001(平成13)年級群)以上。魚体の大きさは尾叉長で表示。

#### (1)来遊量

マサバ、ゴマサバとも、0歳魚は前年を大きく上回る。1歳魚は前年を大きく下回る。2歳魚は前年を上回る。3歳魚以上は少ない。全体では、前年並みかやや下回る。

#### (2)漁期・漁場

まとまった漁場形成はなく、0歳魚の沖合からの来遊、および沿岸域に滞泳するマサバ2歳魚の集団によって、三陸南部、常磐~犬吠海域で、断続的かつ小規模な漁場が形成される。

#### (3)魚体

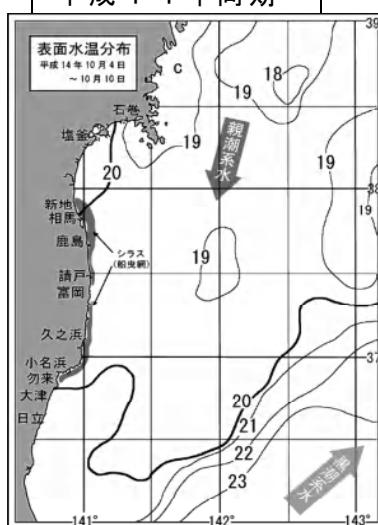
25cm以下のマサバ、ゴマサバ0歳魚と、35cm前後のマサバ2歳魚が漁獲される。漁期が進むにつれて0歳魚が主体になる。29cm前後の1歳魚は少ない。

### 定地・定点水温の推移(°C)

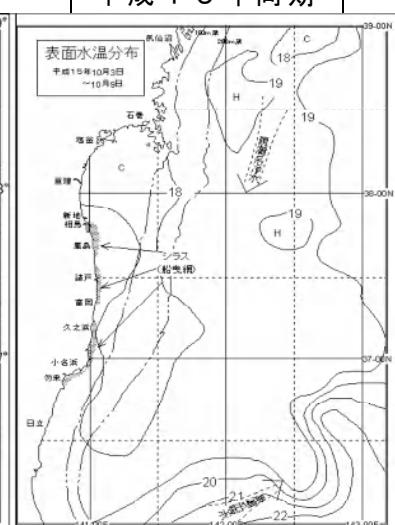
場所	小名浜	大熊	松川浦	広野沖
月日				
10/1	20.4	21.1	21.1	20.0
10/4	19.3	20.7	18.8	19.6
10/5	19.3	20.1	18.5	18.8
10/6	19.0	20.1	18.7	20.6
10/7	19.0	20.2	19.2	20.7

広野沖:37-18N, 141-27E (約40km沖)

### 平成14年同期

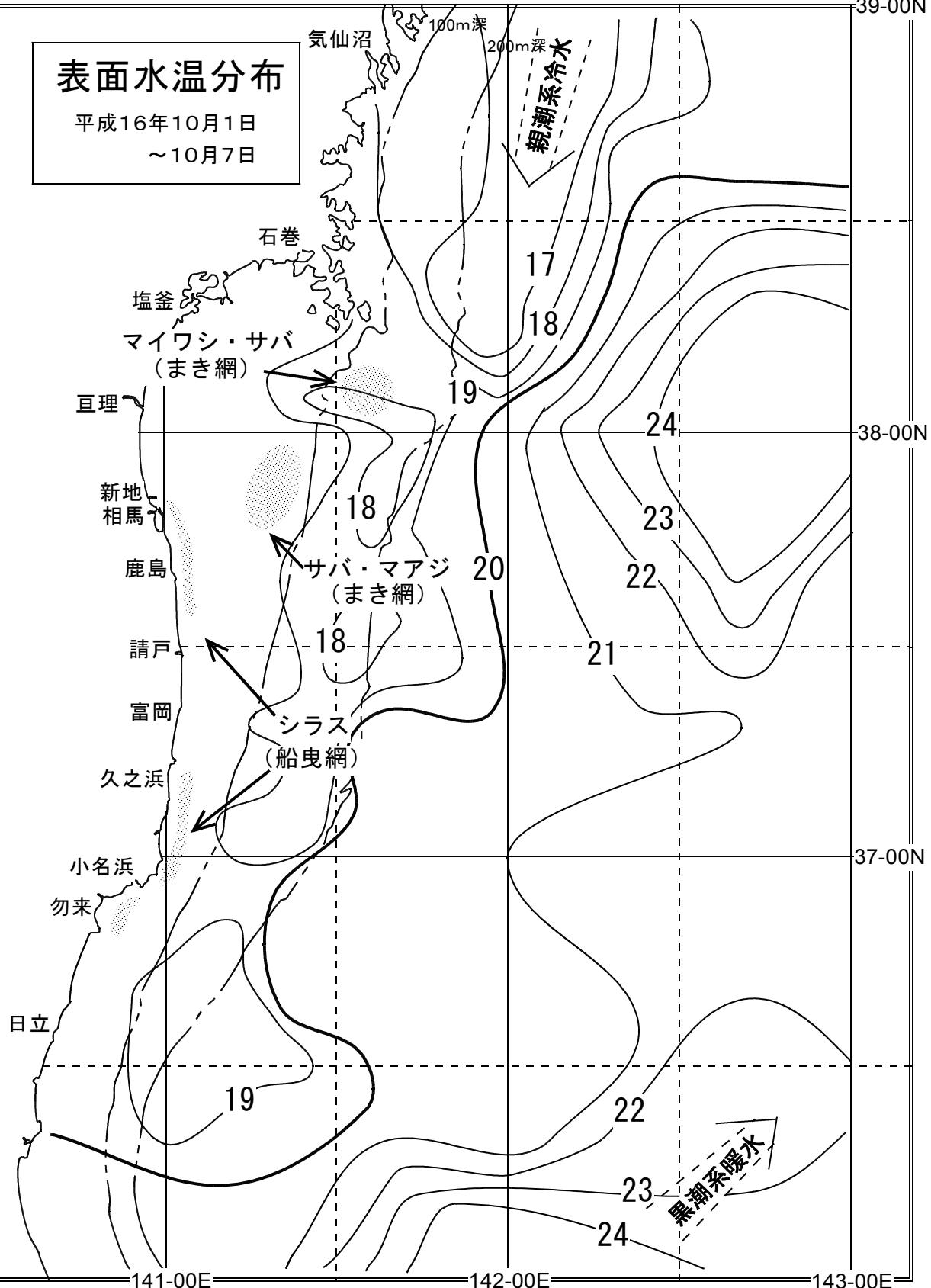


### 平成15年同期



## 表面水温分布

平成16年10月1日  
~10月7日



# 漁海況速報

No.40

平成16年10月15日発行

## 福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.aff.pref.fukushima.jp/suisi/>

協力機関:

県内各漁業協同組合

磐城沖石油開発(株)

宮城県水産研究開発センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンターほか

### 海況(表面)

- ①親潮系冷水の波及は前週並みで、本県中北部沖距岸30~40海里付近は17~18°C台となっている。
- ②黒潮系暖水の本県沖への波及はみられず、先週仙台湾沖にみられた暖水波及は弱まった。
- ③定地水温は、小名浜・大熊で1°C低く、松川浦では1°C高い。

### 見通し(1週間)

- ・表面では降温が進み、親潮系冷水の断続的な波及がみられるでしょう。

### 漁況情報(底びき網、主要6港)

底びき網の解禁から1ヶ月が経過しましたが、9月の漁模様について以下に示します。

- ・9月の総水揚げ量は1,102トン(対前年同期比116%)、総水揚げ金額は344百万円(同114%)でした。
- ・前年好漁だったヤナギダコ、ミズダコ、マガレイが前年の1.3~1.8倍と更に増加しました。マガレイの水揚げ主体は前年に引き続き平成14年生まれです。
- ・また、マコガレイもいわき地区を中心に前年の約3倍(約27トン、約20百万円)と増加しました。
- ・例年通り、マガレイ狙いの灘操業で、ナメタ、ニクモチ、アンコウ等は少ない状況でした。

### 底びき水揚げ上位3種

#### 水揚げ量

平成15年9月	平成16年9月
ヤナギダコ	256
マガレイ	147
アジ類	70
総水揚量	951
ヤナギダコ	319
マガレイ	265
ミズダコ	76
総水揚量	1,102

#### 水揚げ金額

平成15年9月	平成16年9月
ヤナギダコ	51
マガレイ	49
ババガレイ	30
総水揚量	301
マガレイ	94
ヤナギダコ	62
ババガレイ	22
総水揚量	344

単位:t

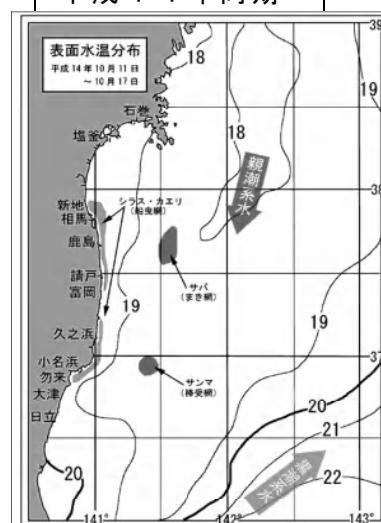
単位:百万円

### 定地・定点水温の推移(°C)

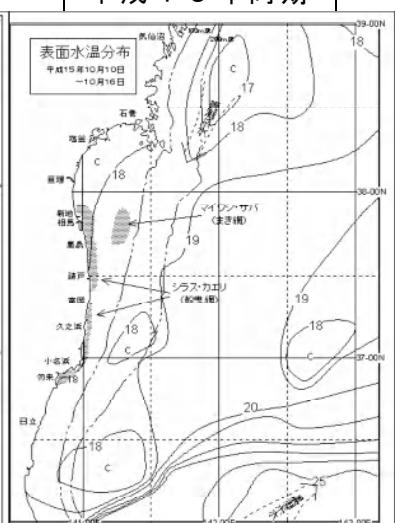
場所	小名浜	大熊	松川浦	広野沖
月日				
10/8	19.3	19.6	19.2	16.6
10/11	-	-	-	17.5
10/12	19.2	20.1	18.3	17.2
10/13	19.2	19.7	19.5	17.3
10/14	18.8	18.7	17.5	16.5

広野沖:37-18N, 141-27E (約40km沖)

### 平成14年同期



### 平成15年同期



## 表面水温分布

平成16年10月8日  
~10月14日

